資料の説明

【総括資料】第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する評価及び今後の対応

＜説明＞

会議で主に使用します。

２期の計画期間（令和３～７年度の５年間）の振り返りを行い、今後の対応までを総括します。

各基本目標のＫＧＩ、施策にひも付くＫＰＩの進捗状況を凡例に基づき示しています。

進捗状況凡例 ◎：目標値達成 ○：現状値(R1)から改善 △：現状値(R1)と同数又は後退

【資料１】総合戦略効果検証シート

＜説明＞

【総括資料】の補助資料として活用します。

基本目標毎に「総合分析」及び「今後の対応」を記載しております。

<主な資料修正＞

資料１-２ページ「総合分析」欄内の【施策１】の４点目の記載

修正前	・中山間地域においては、空き家の相談件数が７７件あり、空き家バンク成約数１９件となったため、一定数 20 歳代～40 歳代の転入につながっていると考える。
修正後	・空き家バンク及び地域支援員等マッチングによる空き家の成約件数 26 件のうち、16 件の購入（賃借）者の年代が 20 代から 40 代であり、一定数 20 歳代～40 歳代の転入者の増加に貢献している。

【参考資料１】第２期・第３期総合戦略施策体系比較

【参考資料２】第３期総合戦略の体系および地方創生 2.0 基本構想との関係

＜説明＞

第２期及び第３期の策定背景及び施策体系の比較を記載しております。

◈本会議では、主に総括資料及び資料１に関する意見をいただく予定です。